

2014年2月4日第5回口頭弁論では、原告4番の意見陳述がありました。

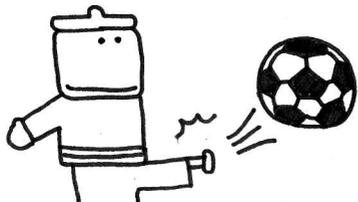
原告の意見陳述は、朝鮮学校の日常とクラブ活動で得た経験が綴られました。法廷内には学生生活の写真も映し出され、原告の思いが心に素直に届くものでした。

原告は、朝鮮学校が無償化制度から除外されるとなったとき、

- ・家を早くでる原告のために毎朝4時におき体調を崩しても「大丈夫」とお弁当を作ってくれた母親の苦勞
- ・選手権大会でベスト8に入り、部員が100人はいる学校にたった27人で勝利した誇り
- ・どんなにつらくても同胞たちからの熱い声援と仲間との存在でやりとげた努力
- ・自分が朝鮮人であり、思いやりの気持ちを培ってくれた朝鮮学校に対する誇り

が傷つけられたといたしました。

声をあげても聞く耳をもたず除外される理由が朝鮮学校にあるかのように助長する社会に対し、偏見が緩和され無償化制度が適用されるまで闘い続けると力強く訴えました。



★ 弁護士の準備書面要旨陳述も行われました! ★

陳述では、朝鮮学校に「高校無償化」が適用されない理由として、「朝鮮民主主義人民共和国による拉致問題や朝鮮学校が朝鮮総連や朝鮮と密接な関係があること」を挙げています。

しかし、それは本来の「高校無償化法」の趣旨と関係がなく、むしろ外交上の問題を考慮すべきではないとされていたにも関わらず朝鮮学校のみを問題としていること、そして原告、生徒らがどうすることもできない問題を理由に除外することは不当な差別であり、朝鮮学校の生徒らがあたかも拉致問題などに関与しているかのような印象を与えるものである、というような内容のものでした。

また、安倍政権成立後、政府はすぐに「高校無償化法」の対象から朝鮮学校が「除外」されるように法改正しましたが、このように明らかに朝鮮学校だけを「高校無償化」制度から政治的に排除したものであったことなども重大な問題であることを主張しました。

次回口頭弁論では被告(国)側の反論が予定されています。

チャリティグッズ 第2弾

- ・エコバッグ ¥1500
- ・缶バッチ 1つ ¥200
- 3つ ¥500



裁判への
支援金にお対!

報告集会での解説 PICK UP

報告集会では、第二次訴状について弁護団から説明がありました！

政府は、朝鮮高校を無償化の対象から除外する理由として、日本政府は「拉致問題が進展していないこと」、「学校と朝鮮総連が密接な関係にあること」を挙げていました。訴状では、この2点について言及し、それに対する釈明を求めました。

まず、①拉致という政治的問題と何の関係もない朝鮮学校を無償化の対象から除外することは在日朝鮮人に対する排除であるということ。

このような事態は国際的にみてもおかしなことです。例えば、第二次世界大戦中にはアメリカで在日日系人や日本人に対するひどい差別があり、多くの日系人が強制労働所に収容されるなどしました。しかし、戦後80年代に入って、戦中の日系人に対する政策は人権侵害であったとの判断がなされ、一人一人に米大統領からの謝罪の手紙を送り、賠償金を支払われました。これが、国際的に人権に対して求められる水準であり、今の日本政府の対応がいかにもありえないことなのかを明示しています。

そして、②朝鮮総連との関係を問題にすることも矛盾だらけの主張であるということ。

政府の主張は、「就学支援金は税金だからしっかり学費に使われるべきであり、学校運営が適切に行われているかどうかを審査する。朝鮮学校は朝鮮総連と密接に関係しており、支援金が組織に流用される疑いがある」というものです。しかし、そもそも疑いだけで排除することはおかしなことです。

また、朝鮮学校には地方自治体からの補助金が出されています。

したが、その際には一度も補助金が適切に使われていないという報告はなされていません。一方で、新設校に対しては留意事項を付して、支援金を支給しています。これは、支援金が適切に使われるかどうかは将来にはっきりすることであり、あやふやな将来のことに対しての根拠で不指定にしてしまったら、教育権が守られないためです。つまり、政府は朝鮮学校排除を正当化するために論理を構築しているために、こうしたダブルスタンダードを露呈してしまっているということです。

また、このような理由で不合理に審査を引きのばすことは、手続きの面でも違法であるといえます。

今回の口頭弁論では、「延坪島砲撃事件」を引き合いに出すのはおかしいという点を主張していきます。

今回の報告集会の冒頭で、呉校長もおっしゃりましたが、提訴してから1年がたとうとしています。これからも長い闘いになっていくと思いますが、引き続き、支援をよろしく願います！

次回、第6回口頭弁論は4月15日(火)14時~です

一人でも多くの人の支援が必要です！
共に闘いましょう！！

朝鮮高校無償化ネット愛知では、

裁判支援のための会員(サポーター)を広く募集しています！

以下連絡先までご連絡ください ★会費は1口1000円(年間)です★

朝鮮高校にも差別なく無償化適用を求めるネットワーク愛知 会報

くどい通信 かわら版 Vol.3 発行2014年2月

愛知県豊明市栄町南館55 愛知朝鮮学園内

Mail:mushoukanet.aichi@gmail.com

URL:http://mushouka.aichi.jp

Facebook:mushouka.aichi twitter:mushouka_aichi

編集:USM~ウリハッキョサポーターネットメンバーズ~